

かめおか水だより

43号



年谷浄化センター施設見学会(小学生)

特 集

- ・クローズアップ下水道!!

おしらせ

- ・第41回 下水道フェスティバル

特集

クローズアップ下水道!!

下水道は、私たちの日々の生活から出る汚れた水をきれいな水に戻す役割だけでなく、雨が降った時に雨水を川や海へ流して、まちに水があふれないようにする防災の役割もあります。重要な役割を担う下水道の仕組みは意外と知られていません。そこで、今回は下水道の魅力に迫ります。

亀岡市公共下水道事業のあゆみ



年谷浄化センター稼働開始

処理区域の拡大により
水洗化率80%を達成



年谷浄化センター
高度処理工事着手

消化ガス発電事業開始

亀岡市上下水道ビジョン
(2021~2030)策定

1983

1990

2015

2021

1973

1988

2004

2020

亀岡市下水道の始まり
(亀岡市公共下水道
事業基本計画の策定)

亀岡市型マンホール蓋
使用開始



水洗化率90%を達成

水洗化率とは
処理区域内人口のうち、
実際に下水道を
使用している人口の割合

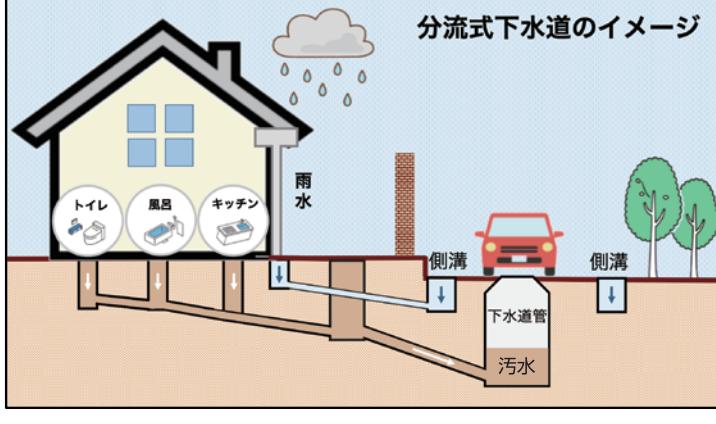
デザインマンホール下水道蓋設置



亀岡市の下水道事業は、1973年に「亀岡市公共下水道事業基本計画」を策定したことに始まります。それから10年後の1983年3月に年谷浄化センターが完成し、公共下水道の供用を開始しました。その後も、人口増加や都市開発に合わせて下水道の整備を進め、2022年度末時点で水洗化率は96.9%まで伸びています。

今後も、快適で住みやすいまちを守るために、安全・安心な下水道サービスの提供に日々取り組んでいきます。

亀岡市の下水道の仕組み



- もう一つの排除方式
- 家庭などから出た汚水と降雨による雨水を、1つの管で流す「合流式下水道」があります。
- 下水道を早期に普及させるため、大都市(京都市や大阪市など)では、合流式が採用されています。

亀岡市では、家庭などから出た汚水と降雨による雨水を、別々の管路で流す方式の「分流式下水道」を採用しています。

家庭の台所、お風呂、トイレなどで使用された汚水は、地中にある下水道管を通り、年谷浄化センターに集めます。処理をしてきれいな水にし、川へ放流します。

一方、雨水は側溝や集水ますから集められ、川に直接流しています。

POINT / 分流式下水道のここがスゴイ

汚水と雨水を別々に流し、汚水は下水処理場へ、雨水は側溝などから川や海に直接放流します。

汚水のみを下水処理しているので、維持管理のためのコストを抑えられます。

年谷浄化センターに集められた汚水がきれいな水になるまで



最初沈殿池

この池をゆっくりと流れしていくうちに、小さなごみや泥などの汚れが沈みます。うわ水を反応タンクに流します。



反応タンク

送られてきた汚水に微生物(活性汚泥)を混ぜて酸素を吹き込むことで、微生物の働きが活発になり、小さな汚れを食べてくれます。



最終沈殿池

反応タンクで汚れを食べて重くなった微生物(活性汚泥)をここで沈めます。きれいになったうわ水を消毒して、年谷川に流します。

市内小学生の施設見学会

亀岡市内の小学4年生を対象に、年谷浄化センターの施設見学を行っています。

今年度は、5月中旬から7月初旬にかけて12校の児童が施設見学に訪れました。児童は、センターの職員の説明や施設内の見学を通して、下水道の仕組みや役割について理解を深めていました。特に、汚水の中で働く微生物の姿やその数に驚きの表情を見せながら、興味を持って聴いていました。



脱炭素社会への取り組み

下水処理で発生した汚泥は、以前は脱水後に廃棄物として処分されていましたが、近年では肥料化やエネルギー利用において注目されています。

亀岡市は、2020年から年谷浄化センターで消化ガス発電事業を開始しました。汚泥を発酵させてできる消化ガスをエネルギーとして再利用することで、世界に誇れる環境先進都市として2050年の脱炭素社会の実現に貢献しています。



年間推定発電量 約132万 kWh

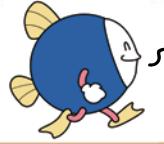
→ 約360世帯分の電気を発電

<参考>

年間電力消費量 1世帯／約3,600kWh

皆さんも年谷浄化センターを見学してみませんか？

愛され続けて41回目
下水道フェスティバル



詳しくは裏面へ



おしらせ

下水道を楽しく学ぶ

特別企画が盛りだくさん

第41回

下水道フェスティバル

Kameoka Sewer Festival



2023年9月9日(土)

時間 10:00～15:00

場所 年谷浄化センター

(亀岡市三宅町八田1)

入場無料だよ!!



ホームページはこちら▲

見て！体験して！楽しく学ぼう！

施設見学

実際に稼働している
浄化センターの内部
を見学してみよう！

お祭リストリー

- ・スーパーボールすくい
- ・ヨーヨー釣り
- ・第三かめおか作業所出店



体験コーナー

- ・顕微鏡で微生物観察
- ・災害用トイレの展示
- ・給水車から水をくむ
- ・きき水にチャレンジ



肥料の無料配布

汚れた水の処理で出
る汚泥から作った肥
料です。栄養も循環
させよう！



イベント問い合わせ先：お客様サービス課 0771-56-9310

問い合わせ先

亀岡市上下水道お客様センター

0771-23-9311

営業時間 午前 8:30～午後 5:15
土・日曜日、祝休日は窓口業務のみ (12/29～1/3 は休業)